

生駒市市政顧問が従事した職務の遂行に係る情報

議 題	企画・改革担当制度 政策マネジメント
日 時	令和 7 年 2 月 3 日（月） 15：00 ～ 16：30
場 所	特別会議室ほか（市政顧問はオンライン参加）
出 席 者	市政顧問 市長、副市長、CDO デジタルイノベーション推進課プロジェクトマネージャー 企画政策課長、企画政策課企画官
主 な 意 見 （概要）	○担当から取組について説明。 ○市政顧問の主な意見は以下の通り。 ・ 企画改革プロジェクトとして、まず 1 年間は問題発見をするための 1 年にすると同時に、問題発見能力や問題を解決して、部署の人たちを巻き込みながら動かせる人材を発掘するのはどうか。部署の改善策を 1 年間走らせる形にすれば、上手くいくところ、いかないところ、またその理由も見えてくる。 ・ 企画改革担当が企画改革プロジェクトを立ち上げたときに、労働時間の 1 割をプロジェクトに充てることを決めておくとか定期的に部長や所属長に報告するというような枠組みを予め設けておくことが必要。 ・ 取組のアプローチは、大きい政策的な改善から入るパターンと、実際の業務プロセスの改善から入るパターンの両方があり、各企画改革担当が選ぶことができるようにすると良い。 ・ 企画改革担当とDX推進リーダーが連携する部では、企画改革担当がDX推進リーダーのアイデアに乗ることがあっても良い。 ・ アサインに関しては、やるべきことを具体的に示すことが一つのサポートの仕方。例えば、部全体の政策改善の立案、アクションプランの取りまとめを具体的にステップにして、最初は記入すればいいだけぐらいまで示してあげることが大切。